

2017年度 海洋教育 教員研修プログラム  
夏季集中講座（サマースクール）開催要項

東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター／日本財団／笹川平和財団海洋政策研究所  
共催事業

1. 目的

海洋教育の理論の講義や、カリキュラム開発の手法、フィールドワークや実技、ワークショップ等の実践的な研修を通じて海洋教育の理解を深めるとともに、それを実践・促進するためのスキルや推進体制を構築するコーディネート力等の諸能力を体験的かつ体系的に養うことを目的とする。

2. 開催日程

2017年8月3日（木）～2017年8月5日（土） 3日間（2泊3日）

3. 会場

東京大学、千葉県市川市行徳、東京湾、有明ワシントンホテル 他

4. 参加者

2017年度海洋教育促進教員研修にプログラム参加する教職員 40名程度

5. 研修プログラムとスケジュール（予定）

日 時	研修プログラム	講 師 等	会 場
8月3日 （木） （第一日目）	14:30 ①オリエンテーション／ガイダンス	及川幸彦 主幹研究員 （日本ユネスコ国内委員）	東京大学 本郷キャンパス 理学部1号館331号室
	15:00 ②講義：海洋教育の理念と方向性	田中智志 教授（海洋教育促進研究センター長）	
	16:00 ③講義：海洋教育と新学習指導要領 （移 動）	日置光久 特任教授 （元文部科学省視学官）	
	18:30 ④情報交換会／懇親会 ※夕食を兼ねる		有明ワシントンホテル
8月4日 （金） （第二日目）	9:30 ⑤フィールドワークⅠ：干潟を活用した海洋教育の体験学習の手法 （昼 食）	窪川かおる 特任教授 田中隼人 特任研究員	千葉県市川市行徳「野鳥の楽園」
	13:30 ⑥フィールドワークⅡ：東京湾の地形や歴史と人々の暮らし （移 動）	茅根創 教授（海洋リテラシープログラム長） 加藤大貴 特任研究員	東京湾岸
	16:00 ⑦講義・討論：海洋教育のカリキュラム開発と実践の方法	及川幸彦 主幹研究員	有明ワシントンホテル

8 月 5 日 (土) (第 三 日 目)	9:00	⑧講義・実習：海洋教育に関する教材 作成と指導方法	川上真哉 特任研究員	有明ワシ ントンホ テル
	10:30	⑨ワークショップ：海洋教育のスケ ールアップに向けて	田口康大 特任講師	
	12:00	・全体指導	日置光久 特任教授	
	12:15	⑩研修総括	及川幸彦 主幹研究員	
	12:30	解散		

※8月4日の夕食はミール券を配布いたします。

※上記は現時点での予定ですので、今後研修内容や時間帯に多少変更がある場合があります。(8月3日～5日の開催日程に変更はありません。)また当日荒天の場合にも内容の変更がある予定です。

#### 7. 集合場所 (8月3日)

東京大学本郷キャンパス理学部1号館331号室

〒171-0022 東京都文京区本郷7-3-1

(地下鉄丸ノ内線/大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩8分)

#### 8. 宿泊ホテル (8月3日、4日の2泊)

東京ベイ有明ワシントンホテル

〒135-0063 東京都江東区有明3-7-11

TEL : 03-5564-0111 FAX : 03-5564-0525

(りんかい線国際展示場駅 徒歩3分 / 新交通ゆりかもめ有明駅 徒歩3分)

#### 9. 経費等

本研修に係る交通費、宿泊費、食費、研修材料費等の経費については、主催者が負担します。

#### 10. 集合及び解散場所

集合及び解散場所は、以下の通り異なりますのでご注意ください。

◇集合場所：東京大学本郷キャンパス 理学部1号館331号室

◇解散場所：東京ベイ有明ワシントンホテル

#### 11. 問い合わせ先

〒105-8524

東京都港区虎ノ門 1-15-16 笹川平和財団ビル 6F

笹川平和財団海洋政策研究所 海洋教育教員研修プログラム事務局 藤川、五條宛

Email: ocean-education21@spf.or.jp